

連結決算説明 2019年12月期



Beyond 130

(株)クボタ 取締役副社長執行役員 企画本部長
吉川 正人

2020年2月19日 (水)



2019年12月期連結決算概要

For Earth, For Life


(億円)	2019年12月期	2018年12月期	増減		直近予想比増減 (2019年11月)	
			金額	%	金額	%
売上高	19,200	18,503	+ 697	+ 3.8	+ 0	+ 0.0
国内	6,254	5,773	+ 480	+ 8.3	▲ 101	▲ 1.6
海外	12,947	12,730	+ 217	+ 1.7	+ 102	+ 0.8
営業利益	10.5% 2,017	10.2% 1,893	+ 123	+ 6.5	+ 17	+ 0.8
税引前利益	10.9% 2,090	10.7% 1,972	+ 118	+ 6.0	+ 10	+ 0.5
親会社の所有者に帰属する 当期利益	7.8% 1,491	7.5% 1,386	+ 105	+ 7.6	+ 41	+ 2.8

(億円)	2019年12月期末	2018年12月期末	増減	
			金額	%
資産合計	31,393	28,957	+ 2,437	+ 8.4
親会社の所有者に 帰属する持分	14,428	13,399	+ 1,030	+ 7.7

事業セグメント別売上高

For Earth, For Life
Kubota

(億円)	2019年12月期	2018年12月期	増減	
			金額	%
機械	15,726	15,276	+ 450	+ 2.9
国内	3,206	3,089	+ 117	+ 3.8
海外	12,520	12,187	+ 333	+ 2.7
水・環境	3,157	2,923	+ 235	+ 8.0
国内	2,735	2,384	+ 351	+ 14.7
海外	423	539	▲ 117	▲ 21.6
その他	316	304	+ 12	+ 4.1
国内	312	300	+ 12	+ 4.0
海外	4	4	+ 0	+ 7.1
売上高合計	19,200	18,503	+ 697	+ 3.8

国内売上高	6,254	5,773	+ 480	+ 8.3
海外売上高	12,947	12,730	+ 217	+ 1.7

為替の影響（▲290億円）を除くと、機械海外は+5%の増。
海外売上全体は+4%の増

● 機械 +450億円（国内：+117 海外：+333）

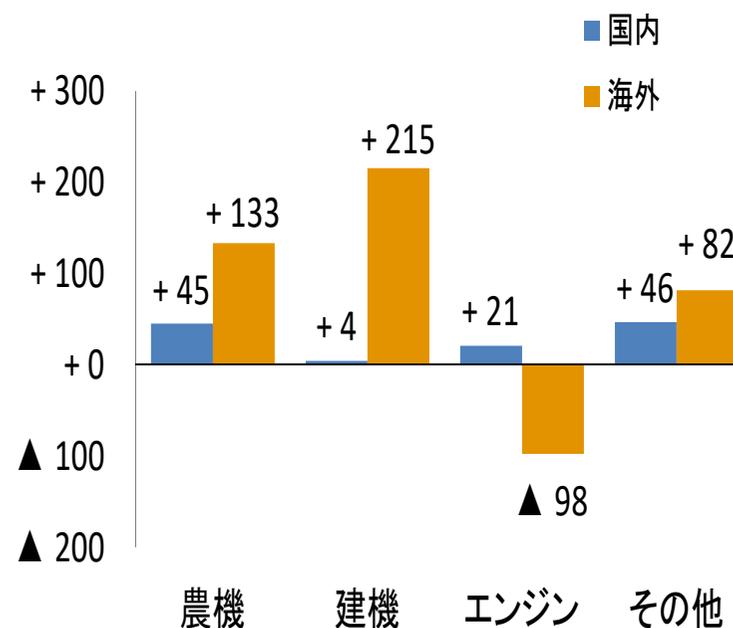
国内

- 農機は消費増税前の駆け込みなどにより増
- 建機は台風の影響により前年並みに留まる
- エンジンは堅調な需要により増

海外

- トラクタは北米、タイなどで増
- コンバイン、田植機は中国の市場低迷により大幅減
- 建機は市場の拡大や新機種投入効果により北米で大幅増
- その他は主に金融収益が北米やタイで増

■ 機械売上増減の内訳（億円）





水・環境 +235億円（国内：+351 海外：▲117）

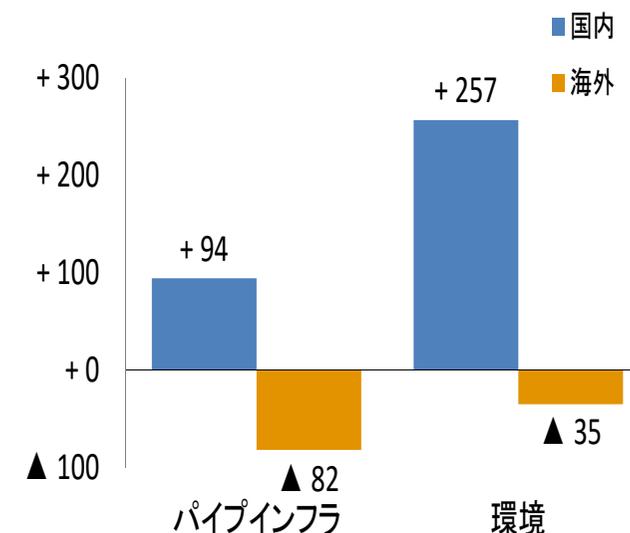
国内

- パイプインフラ関連では、需要が堅調に推移したことにより鉄管が増。工事事業は固有技術の活用により管路工事事業が増
- 環境関連では、福島県双葉町での放射性廃棄物を減容化する溶融施設の売上により大幅増

海外

- パイプインフラ関連では、中東向けの鉄管が減
- 環境関連では、中国の浄化槽が減

■ 水・環境売上増減の内訳（億円）



(億円)	2019年12月期		2018年12月期		増減	
	金額	%	金額	%	金額	%
営業利益	2,017	10.5	1,893	10.2	+ 123	+ 6.5

営業利益 (+123億円) の増減要因

1.為替変動	米ドル(110円→109円 ※1) ユーロ(130円→122円 ※1) 他	▲15億円 ▲55億円 ▲25億円	▲95億円
2.為替差損益			+33億円
3.原材料	機械(鋼材、関税、買入部品 他) 水・環境(レジン、スクラップ 他)	▲40億円 0億円	▲40億円
4.イセンティブ率変動	北米+133億円 他		+124億円
5.増販益			+190億円
6.製品値上げ			+153億円
7.その他			▲242億円

※1：但し、日本からの製品輸出にかかる輸送、在庫期間を加味した利益実現レートは、米ドル110円→110円、ユーロ131円→124円程度

事業セグメント別営業利益

For Earth, For Life
Kubota

(億円)		2019年12月期 実績	2018年12月期 実績	増減
機械	売上高	15,726	15,276	+ 450
	セグメント利益	2,045	2,009	+ 36
	利益率	13.0%	13.2%	▲0.1P
水・環境	売上高	3,157	2,923	+ 235
	セグメント利益	267	199	+ 69
	利益率	8.5%	6.8%	+1.7P
その他	売上高	316	304	+ 12
	セグメント利益	36	30	+ 6
	利益率	11.4%	9.9%	+1.5P
全社/消去	セグメント利益	▲ 332	▲ 345	+ 13
計	売上高	19,200	18,503	+ 697
	営業利益	2,017	1,893	+ 123
	利益率	10.5%	10.2%	+0.3P

税引前利益・当期利益

For Earth, For Life
Kubota

(億円)	2019年12月期		2018年12月期		増減	
	金額	%	金額	%	金額	%
税引前利益	2,090	10.9	1,972	10.7	+ 118	+ 6.0
当期利益	1,591	8.3	1,501	8.1	+ 89	+ 6.0

当期利益の帰属

親会社の所有者	1,491	7.8	1,386	7.5	+ 105	+ 7.6
非支配持分	100	0.5	116	0.6	▲ 15	▲ 13.2

1株当たり配当	36 円		34 円		+ 2 円
配当性向	30 %		30 %		▲ 1 P
自己株消却額	196 億円		29 億円		+ 167 億円
総還元性向	43 %		32 %		+ 10 P

2019年9月に自己株11,980,000株を消却

株主還元推移

(億円)	2015年 12月期 (9ヶ月)	2016年 12月期	2017年 12月期	2018年 12月期	2019年 12月期	増減	累計 (4年9ヶ月)	
	米国基準			IFRS				
親会社の所有者に 帰属する当期利益 (1株当たり)	1,101 (88.47円)	1,325 (106.58円)	1,364 (110.30円)	1,386 (112.44円)	1,491 (121.59円)	+ 105 (+9.15円)	6,667	
還元額	配当 (1株当たり)	349 (28円)	373 (30円)	395 (32円)	419 (34円)	441 (36円)	+ 22 (+2円)	1,976
	自己株消却 (百万株)	25 (1.3百万株)	60 (3.8百万株)	132 (7.1百万株)	29 (1.5百万株)	196 (12.0百万株)	+ 167 (+10.5百万株)	441
	還元額計	374	433	527	448	636	+ 189	2,418

配当性向	32%	28%	29%	30%	30%	▲ 1P	30%
総還元性向	34%	33%	39%	32%	43%	+ 10P	36%

配当性向 目標 30% を継続

自己株買取・消却 * 毎年 実施 を継続

総還元性向 毎年 30%超 を継続

* 自己株買取・消却： 買取“即”消却を継続する。また、買取資金には主に資産(保有株等)の売却手取金を充当する(有利子負債の抑制)

財政状態計算書（資産）

For Earth, For Life
Kubota

（億円）	2019年12月期末	2018年12月期末	増減	為替を除く 増減
流動資産	17,189	16,395	+ 794	
現金及び現金同等物	1,997	2,291	▲ 295	
営業債権	6,826	6,604	+ 222	+ 220
金融債権	2,939	2,673	+ 267	
棚卸資産	3,824	3,707	+ 117	+ 130
その他	1,603	1,120	+ 483	
非流動資産	14,204	12,561	+ 1,643	
金融債権	6,992	6,219	+ 774	
その他	7,212	6,342	+ 869	
資産合計	31,393	28,957	+ 2,437	
金融債権 計	9,932	8,891	+ 1,040	+ 960

<ご参考> 海外子会社期末日レート

(円)

米ドル	110	111	▲ 1
ユーロ	123	127	▲ 4

財政状態計算書（負債）

For Earth, For Life
Kubota

(億円)	2019年12月 期末	2018年12月 期末	増減	為替を除く 増減
流動負債	10,017	9,228	+ 789	
社債及び借入金	3,865	3,491	+ 375	
営業債務	2,938	3,068	▲ 130	
その他	3,214	2,670	+ 544	
非流動負債	6,004	5,464	+ 540	
社債及び借入金	5,164	4,902	+ 262	
その他	839	562	+ 277	
負債合計	16,021	14,692	+ 1,329	
有利子負債	9,030	8,393	+ 637	+ 610
DEレシオ（ネット）	0.49	0.46	+ 0.03	
金融を除くDEレシオ（ネット）	▲ 0.14	▲ 0.18	+ 0.04	

財政状態計算書（資本）

For Earth, For Life


（億円）	2019年12月期末	2018年12月期末	増減
親会社の所有者に帰属する持分	14,428	13,399	+ 1,030
非支配持分	944	866	+ 78
資本合計	15,372	14,264	+ 1,108
親会社所有者帰属持分比率	46.0%	46.3%	▲ 0.3P

（億円）	2019年12月期	2018年12月期	増減
親会社の所有者に帰属する当期利益	1,491	1,386	+ 105
親会社所有者帰属持分当期利益率 (ROE)	10.7%	10.5%	+ 0.2P

キャッシュ・フロー計算書

For Earth, For Life


(億円)	2019年12月期	2018年12月期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	824	891	▲ 67
金融債権の増加	▲ 970	▲ 973	+ 3
その他	1,794	1,864	▲ 71
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 915	▲ 588	▲ 327
有形固定資産及び無形資産の取得	▲ 949	▲ 634	▲ 315
その他	34	46	▲ 13
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 215	▲ 278	+ 63
為替レート変動の現金及び現金同等物に対する影響	11	▲ 42	+ 53
現金及び現金同等物の純減	▲ 295	▲ 16	▲ 279
フリーキャッシュ・フロー	▲ 124	258	▲ 382
フリーキャッシュ・フロー（金融債権の増減を除く）	845	1,230	▲ 385

金融事業の状況 <ご参考（非監査）>

財政状態計算書

(億円)	2019年12月期末		2018年12月期末	
	金融事業	金融事業を除く ベース	金融事業	金融事業を除く ベース
資産合計	11,812	20,482	11,011	19,071
現金及び現金同等物	198	1,798	207	2,084
営業債権	293	6,557	311	6,312
金融債権	9,932	-	8,891	-
棚卸資産	-	3,824	-	3,707
有形固定資産	5	4,049	6	3,295
その他	1,384	4,254	1,596	3,673
負債合計	9,965	6,786	9,320	6,344
有利子負債	9,380	-	8,757	-
その他	584	6,786	563	6,344
資本合計	1,847	13,697	1,691	12,727

損益計算書（金融事業）

(億円)	2019年12月期	2018年12月期	増減	
	金額	金額	金額	%
売上高	760	659	+ 101	+ 15.4
営業利益	253	269	▲ 16	▲ 5.9
親会社の所有者に帰属する	20.3%	27.6%		
当期利益	154	182	▲ 28	▲ 15.3

機械事業の市場環境

米国

足元の堅調な景気や住宅着工を背景にトラクタ・建機市場は穏やかな成長を続けるものの、厳しい競争環境は継続すると想定

トラクタ/小売

小型は底堅い景気を背景に穏やかな成長が持続。中・大型も回復傾向が続く。当社は従来から市場要望の強かった中型トラクタの新製品等を円滑に市場浸透させ、シェア拡大を図る

建機/小売

堅調な建設需要を背景に成長持続。当社はディーラー網の着実な拡充によりシェア拡大を図り、小売は増加するも、2019年の新機種投入効果の反動等により卸売は減少する見込み

エンジン/卸売

年前半はOEM先の在庫調整等で減、後半は回復し年間では前年並み

■ トラクタ市場小売台数伸長率（前年同期比）

		1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-6月	1-9月	1-12月
2018年	0-40馬力	+ 1.6%	+ 11.6%	+ 13.1%	+ 7.3%	+ 8.3%	+ 9.7%	+ 9.2%
	40-120馬力	▲ 2.1%	+ 6.5%	▲ 0.1%	+ 2.4%	+ 3.0%	+ 1.9%	+ 2.1%
	120-160馬力	▲ 13.8%	▲ 3.6%	+ 14.3%	▲ 8.9%	▲ 8.1%	▲ 1.7%	▲ 3.9%
2019年	0-40馬力	+ 9.7%	+ 4.9%	+ 6.4%	▲ 0.1%	+ 6.4%	+ 6.4%	+ 5.0%
	40-120馬力	▲ 0.8%	▲ 0.2%	+ 7.2%	▲ 4.1%	▲ 0.4%	+ 2.2%	+ 0.5%
	120-160馬力	▲ 5.7%	+ 2.3%	+ 16.6%	▲ 0.4%	▲ 1.0%	+ 4.8%	+ 3.3%

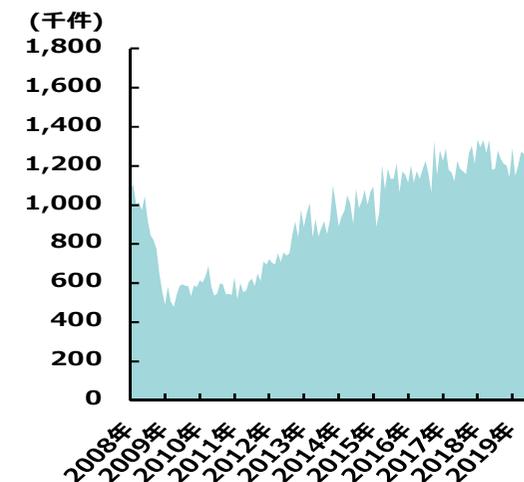
出展：AEM（Association of Equipment Manufacturers）

■ 0-8tバックホー市場小売台数伸長率（前年同期比）

		1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-6月	1-9月	1-12月
2018年		+ 5.9%	+ 15.3%	+ 14.1%	+ 0.8%	+ 11.6%	+ 12.4%	+ 9.3%
2019年		+ 2.7%	+ 7.4%	+ 11.0%	+ 25.0%	+ 5.6%	+ 7.4%	+ 11.7%

出展：AEM（Association of Equipment Manufacturers）

■ 米国住宅着工件数 （季節調整済・年率換算）



出展：米国国勢調査局（U.S. Census Bureau）

欧州

**農業市場は昨年为天候不順の影響で低調。
建機市場は欧州経済の先行き不透明感から市場縮小を想定**

トラクタ/小売

小型は前年並みの需要を見込む。
中型・大型は欧州経済・農業市場の先行き不透明感から市場の縮小を予想。
当社は中型・大型の新排ガス規制（Stage V）対応機などの新機種投入を通じてシェア拡大を目指す

インフラ/卸売

農用市場の低迷により、強い需要は期待できず

建機/小売

欧州経済の先行き不透明感により欧州全体では縮小を見込む。
ただし、EU離脱を控えた先行き不透明感から昨年は買い控えが発生していた英国では、回復を想定。
当社はディーラー網の強化やフルモデルチェンジ機の投入によりシェア拡大を図る

エンジン/卸売

欧州経済の先行き不透明感から、Stage V 導入後の反動で落ち込んだ前年並みの市場を想定

タイ・ 周辺国

年前半は昨年の天候不順の影響が継続するものの、雨季の天候が平年並みとなることにより、年後半には回復する見込み

トラクタ・ コンバイン 小売

年前半は昨年の天候不順の影響が継続し、低調を予想。年後半には天候の回復と堅調な穀物価格を背景に増加し、年間では増加基調を見込む。当社は新規顧客の開拓や、トラクタの新製品の投入により更なる事業拡大を図る

建機/小売

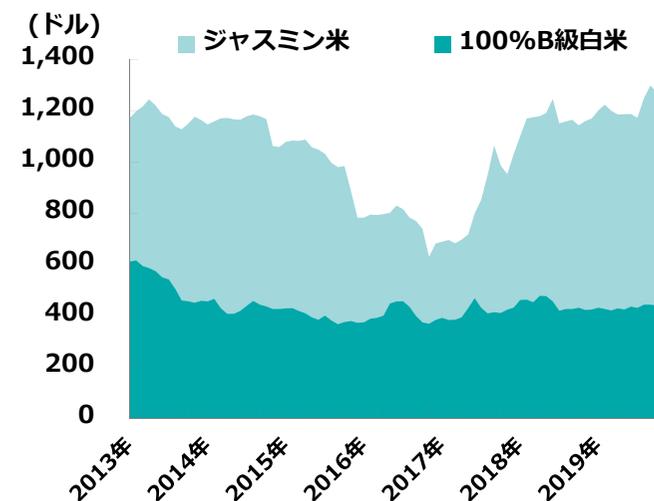
大型プロジェクトの継続や地方での都市化工事の増加などにより需要は拡大する見込み

周辺国/卸売

<カンボジア>
 キャッサバの価格好調を受け、トラクタ市場の拡大を予想。天候の回復によりコンバイン市場も回復を見込む

<ミャンマー>
 機械化の進展により市場は拡大

■ タイ米輸出価格推移 ドル/トン



出典：国際連合食糧農業機関

中国

中央政府農機購入補助金は現時点では未定ながら前年並みを想定。米価低迷やコントラクタ間の競争激化で農機市場は緩やかな縮小が継続。

トラクタ/小売

米価低迷を受け、養殖への切り替え等が進み、市場は縮小

コンバイン/小売

コントラクタ間の競争激化や、米価及び中古機価格の下落を受け、市場の縮小は継続。当社は馬力や処理能力をアップした新製品の投入により横ばいを見込む

田植機/小売

歩行田植機は市場の縮小が継続

建機/小売

ローカルメーカーの激しい価格攻勢により厳しい競争環境が継続

エンジン/卸売

市場は前年並みを想定。当社はフォークリフト向けなどの増販を見込む

■ 中国 中央政府農機購入補助金推移

		2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
補助金(億元)	第1次	-	-	110	130	200	170	210	228	186	186	180
	年間計	130	155	175	215	218	238	238	237	186	186	180

日本

昨年の消費増税前の駆け込み需要の反動などで、各機種とも市場の縮小を想定。
建機は台風の影響による昨年からの出荷時期のずれ込みによる市場の拡大を見込む

農機 / 小売

昨年の消費増税前の駆け込みの反動や、自然災害の被災地域での販売停滞などにより各機種とも市場の縮小を想定。当社は直進キープ機能付きトラクタなどの新製品の投入を通じてシェアの拡大を目指す

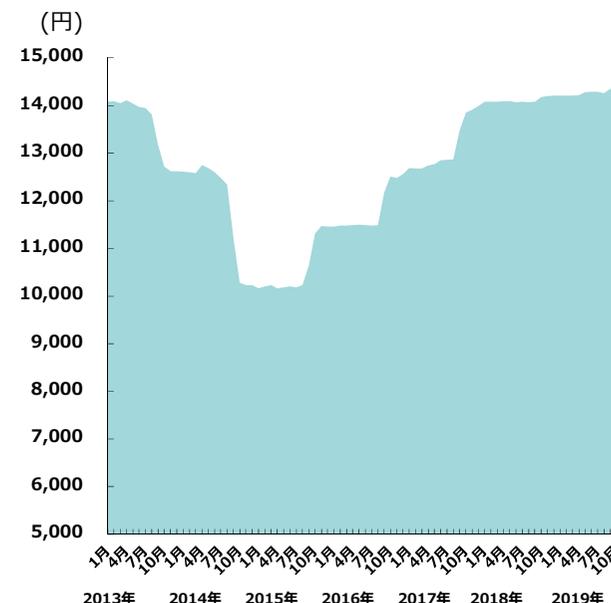
建機 / 小売

昨年後半は台風の影響によるメーカー各社の供給力不足により、出荷時期が今年にずれ込み、市場は拡大する見込み

エンジン / 卸売

国内OEM先の北米市場向け輸出を中心に堅調に推移する見込み

■ 日本米の生産者価格推移 円/60kg



出典：農林水産省「農作物価統計調査」

業績予想

2020年12月期業績予想

For Earth, For Life


(億円)	2020年12月期 (予想)	2019年12月期 (実績)	増減		2020年12月期 2Q累計 (予想)
			金額	%	
売上高	19,500	19,200	+ 300	+ 1.6	9,700
国内	6,265	6,254	+ 11	+ 0.2	3,090
海外	13,235	12,947	+ 288	+ 2.2	6,610
営業利益	10.3% 2,000	10.5% 2,017	▲ 17	▲ 0.8	9.6% 930
税引前利益	10.6% 2,070	10.9% 2,090	▲ 20	▲ 1.0	9.9% 960
親会社の所有者に帰属する 当期利益	7.6% 1,480	7.8% 1,491	▲ 11	▲ 0.7	7.0% 680

新型コロナウイルスの感染拡大による業績への影響については、想定が困難なため本業績予想には反映しておりません。

事業セグメント別売上高予想

For Earth, For Life
Kubota

(億円)	2020年12月期 (予想)	2019年12月期 (実績)	増減	
			金額	%
機械	15,900	15,583	+ 317	+ 2.0
国内	3,105	3,063	+ 42	+ 1.4
海外	12,795	12,520	+ 275	+ 2.2
水・環境	3,280	3,301	▲ 21	▲ 0.6
国内	2,840	2,878	▲ 38	▲ 1.3
海外	440	423	+ 17	+ 4.1
その他	320	316	+ 4	+ 1.1
国内	320	312	+ 8	+ 2.4
海外	-	4	▲ 4	▲ 100.0
売上高合計	19,500	19,200	+ 300	+ 1.6

国内売上高	6,265	6,254	+ 11	+ 0.2
海外売上高	13,235	12,946	+ 288	+ 2.2

*社内組織の変更に伴い、従来「機械部門」に含めていた「空調」を2020年12月期より「水・環境部門」に変更。
この変更に伴い2019年12月期についても同様の分類に組替再表示しています。

為替の影響(▲120億円)を除くと、機械海外は+3%の増。海外売上全体は+3%の増

(億円)	2020年12月期 (予想)		2019年12月期 (実績)		増減	
	金額	%	金額	%	金額	%
営業利益	2,000	10.3	2,017	10.5	▲ 17	▲ 0.8

営業利益 (▲17億円) の増減要因

1.為替変動	米ドル(109円→108円 ※1) ユーロ(122円→120円 ※1) 他	▲50億円 ▲30億円 ▲10億円	▲90億円
2.為替差損益			+30億円
3.原材料	機械(鋼材、関税、買入部品 他) 水・環境(レジン、スクラップ 他)	▲10億円 +10億円	0億円
4.インセンティブ率変動	北米▲28億円 欧州▲15億円 他		▲45億円
5.増販益			+130億円
6.製品値上げ			+40億円
7.その他			▲82億円

※1: 但し、日本からの製品輸出にかかる輸送、在庫期間を加味した利益実現レートは、米ドル110円→108円、ユーロ124円→120円程度

事業セグメント別営業利益予想

For Earth, For Life
Kubota

(億円)		2020年12月期 (予想)	2019年12月期 (実績)	増減
機械	売上高	15,900	15,583	+ 317
	セグメント利益	1,990	2,031	▲ 41
	利益率	12.5%	13.0%	▲ 0.5P
水・環境	売上高	3,280	3,301	▲ 21
	セグメント利益	290	281	+ 9
	利益率	8.8%	8.5%	+0.3P
その他	売上高	320	316	+ 4
	セグメント利益	30	36	▲ 6
	利益率	9.4%	11.4%	▲ 2.1P
全社/消去	セグメント利益	▲ 310	▲ 332	+ 22
計	売上高	19,500	19,200	+ 300
	営業利益	2,000	2,017	▲ 17
	利益率	10.3%	10.5%	▲ 0.2P

*社内組織の変更に伴い、従来「機械部門」に含めていた「空調」を2020年12月期より「水・環境部門」に変更。
この変更に伴い2019年12月期についても同様の分類に組替再表示しています。

■ 為替レート

		2020年12月期 (予想)	2019年12月期 (実績)	2018年12月期 (実績)
円/米ドル	上期(1~6月)	108	110	109
	下期(7~12月)	108	108	112
	年間(1~12月)	108	109	110
円/ユーロ	上期(1~6月)	120	124	132
	下期(7~12月)	120	120	129
	年間(1~12月)	120	122	130

■ 設備投資・減価償却費・研究開発費

(億円)	2020年12月期 (予想)	2019年12月期 (実績)	2018年12月期 (実績)
設備投資*	1,150	867	641
減価償却費*	560	489	496
研究開発費	590	531	538

* : IFRS第16号「リース」の適用に伴う使用权資産の計上及び使用权資産に係る減価償却費は含まない

本資料で記述されている業績予想ならびに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。



ご清聴ありがとうございました。

For Earth, For Life
Kubota